

小平市みどりの基本計画の進捗状況報告(令和元年度末実績)の概要について

1 計画期間

平成22年4月から令和3年3月までの11年間

※計画期間を1年間延伸しています。

2 重点施策の進捗状況（令和元年度末時点）

(1) 進捗状況報告の趣旨

基本計画では、計画期間である11年間に、優先的かつ重点的に取り組み、もって全体施策をけん引していくために25の重点施策を設定している。そこで、みどりのまちづくりの目標実現にむけた施策の推進力を高めていくため、重点施策の進捗状況を毎年把握することとしている。

(2) 令和元年度の進捗状況の概要

重点施策全体の点検結果

点検結果	評価	令和元年度末評価
①順調に成果が上がっている	S	10施策
②一定の成果が上がっている	A	7施策
③一部の成果が上がっている	B	3施策
④見込んだ成果が上がっていない	C	5施策

①順調に成果が上がっている主な施策

【1-2 樹林地の重点保全】

玉川上水沿いの樹林を特別緑地保全地区に指定した。

(上水新町一丁目第二特別緑地保全地区 令和2年2月17日都市計画決定 0.09ha)

【5-2 みどりのアダプトシステム】※ 評価A→S

平成28年度に導入した公園アダプト制度について、令和元年度は新規で2団体が参加登録を行い、現在活動している公園アダプト制度の参加団体は、合計で10団体となり、市民による身近なみどりを管理運営する取組が進んだことから評価がAからSに上がった。

②一定の成果が上がっている主な施策

【1-1 新みどりの骨格づくり】

あじさい公園のバリアフリー化を行い、公園をより利用しやすい整備を行った。

【1-5 公共施設の重点緑化】

けやき通り、氷川通り等でツツジ700本の植栽を実施した。

③一部の成果が上がっている主な施策

【1-6 オープンガーデンの推進と連携】

こだいら観光まちづくり協会作成のマップを市報や市ホームページ等で広報した。

④見込んだ成果が上がっていない主な施策

【5-3 みどりづくり市民提案システム】

市が管理するみどりの空間を対象とした市民提案を取り入れた取組について制度化はできていないが、ボランティア等の市民の意見を聴きながら取組を検討している。

(3) 進捗状況報告のまとめ

令和元年度中の重点施策進捗状況を点検したところ、AからSへ1施策の評価が上がった。その他の評価に変動はないが、重点施策は概ね適正に施策展開が行われていることがいえる。

また、(2)で示した令和元年度の主な重点施策はみどりの「量の確保」及び「質の確保」の視点で下記のように分けられる。

①「量の確保」となった主な実績

【1-2 樹林地の重点保全】上水新町一丁目第二特別緑地保全地区の新規指定

【1-5 公共施設の重点緑化】けやき通り、氷川通り等でツツジ700本の植栽

②「質の確保」となった主な実績

【1-1 新みどりの骨格づくり】あじさい公園のバリアフリー化

【1-6 オープンガーデンの推進と連携】マップの作成と広報

【5-2 みどりのアダプトシステム】アダプト団体による公園の管理運営

みどりの基本計画では量と質の確保を目指しており、令和元年度は①及び②で示すとおり、量と質ともに各重点施策の中で一定の改善が見られた。

計画全体をけん引する役割がある重点施策について、引き続き進捗状況を把握し、基本計画の施策方針及び小平市みどりの基本計画2010中間報告書の対応方針に沿って、施策の取組状況の改善をしていくよう努めていくものとする。

また、今回の進捗の結果については、次期みどりの基本計画の策定の参考にする。